

教科名	理数	科目名	理数地学		
開講年次	5年次	履修区分	選択必履修	単位数	2単位
使用教科書	高等学校 地学（啓林館），高等学校 地学基礎（啓林館）				
その他教材	ニューステージ 地学図表（浜島書店），改訂版 センサー地学基礎（啓林館）				

科目のねらい

地球や地球を取り巻く環境に関わり，理科の見方・考え方をはたらかせ，見通しを持って観察・実験をおこなうことなどを通して，科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。

年間計画

期	学習内容	学習内容やねらい	課題と評価観点
前期	地球をはかる	地球の構造や活動，歴史を理解するために必要な要素について，観察や実習などを通じ探究する。直接アプローチすることのできない地球の現在・過去・未来の姿と，それを知る手がかりについて理解する。	ペーパーテスト <u>観点A</u> : 科学的知識の応用 <u>観点C</u> : 社会的個人的意味や問題の説明 火成岩の推定レポート <u>観点B</u> : 情報の分析評価
	地表をはかる	地表の大気や土砂の移動を把握するための要素について，観察や実習などを通じ探究する。地表の現象の概要とその原因，知る手がかりであるエネルギーや物質の循環（収支）について理解する。	ペーパーテスト <u>観点B</u> : 情報の分析評価 小中学生の疑問Q & A <u>観点A</u> : 科学的知識の応用 <u>観点C</u> : 社会的個人的意味や問題の説明
後期	宇宙をはかる	宇宙の構造と進化を推測するための要素について，観察や実習などを通じ探究する。宇宙や天体の時間的空間的な見え方，状況，関係性の変化について理解する。	ペーパーテスト <u>観点A</u> : 科学的知識の応用 <u>観点B</u> : 情報の分析評価
	未来をはかる	自然環境と人間生活との関わりをテーマに，観測や予測について，観察や実習などを通じ探究する。	地学の活用レポート <u>観点C</u> : 社会的個人的意味や問題の説明